

・8月チームItoミーティングの感想です。

まずフィードバックコーナーでは、私の文章の中での「レベルが低い」という言葉が話題に上がりました。私としては今年前半ずっとチームで取り組んできた踏み込んだコミュニケーションの前提を覆すような思考をしていることについて「レベルが低い」と表現したと説明しました。

あさみさんから補足してもらった「同じミスを繰り返しているという行動に対しての言葉」というのはまさにその通りでした。ただえみさんからフィードバックをもらって、必要以上に落ち込んでいるように見えたという部分から私が反対意見に過度に反応してしまうアダルトチルドレンの部分が関係しているのかも気付くことができました。少数派になると不安を感じるのと同じでひとつの出来事や指摘から過度に自分の劣等感に繋げてしまうところはあるので、それを自覚出来て良かったと思いました。

その後は予定を変更させてもらって、直近のオフ会での出来事についてメンバーに共有をしました。まず前提として私も含め参加するメンバーの準備不足があったとあって、会に参加する前に「これだけは話したい」というテーマをしっかりと持っていなかったことは反省すべき点だと思います。そこは本来主催者の私が事前に明確にしておくべきことだったので、せっかくの機会を無駄にってしまった悔しさがあります。

そして、これは私自身の課題ですが、参加メンバーに対してまだ言いにくさを感じているから、対面だからこそできた話題も避けてしまったのだと陽子さんからの指摘で気が付きまし

た。「フラットに話せる関係性」を作りたいと思いながらもまだ自分の心の中がフラットな状態ではなかったのです。

そこに気が付かず、本来話すべきことを話題に出せなかった理由を若い人がいたからと片付けてしまっていたので、今回このミーティングで時間をもらって話ができ良かったと思いました。

自分の行動にはすべて理由があって、何をしたかだけでなく、しなかったことにも隠れた理由があるはずです。そこを深掘せず表面的なことで終わらせているのは自分に向き合っていることにはならないなと思いました。

合宿についてやSNS運営についても今後の具体的な行動が見えてきたので、どちらもここからの9月10月これまで以上に力を入れて取り組みたいなと前向きな気持ちで終わりました。

陽子さんみなさま、遅くまでありがとうございました。

(A.K 30代女性 富山県)